

2015センターテスト（B・本試験）解説

△は特に易しい、▼はちょっと難しいと思う小問。あくまで個人的感想です。

第1問 例年通りテーマ史の会話（なぜ「愛美(まなみ)」「智史(さとし)」？）で、海外交流史。国際化に合わせたってことつすかね。

△問1 グラフを読めば誰でも分かる問題。知識はいらない。

▼問2 ①桂・タフト協定は、日米が各々の韓国・フィリピンに対する権益を認め合ったもの。

③石井・ランシング協定では、米国は日本の中国における権益を認めた。

④ワシントン海軍軍縮条約は第一次大戦後だし、日米の主力艦保有は3：5。

問3 朱印状の発行は幕府。呂宋はルソンだからフィリピン。

問4 桂庵玄樹は室町時代。平家が太田輪田泊を整備したように、平安末には堺はまだ未発展。

問5 ①雪舟は水墨画の大成者。濃絵は、桃山文化の障壁画などに見られる。

問6 Iは、滅亡した百済・高句麗なんだから7世紀。IIの渤海は8～9世紀。

IIIの五経博士など諸博士は6世紀。

第2問 古代の社会経済史。今年も「教科書級の有名史料」（今年は鹿子木荘）出ました。ただ、今回は知らなくても読めば分かるし、読まなくても詳細を知っていれば解けた。

問1 ①氷河期が終わるとマンモスなど大型獣は絶滅した。

②木の実のすりつぶしには、石皿・すり石が使われた。細石器は縄文より前から使用。

③青銅器は弥生時代から。主に祭器として使われた。

問2 識別型の写真問題。Xは堅杵、Yは石包丁。それにしても、どちらも田植えや開墾には使いにくそう。

問3 b：田荘は豪族の所有地。c：魏志倭人伝→宋書倭国伝。北朝→南朝。

問5 Iは桓武朝で9世紀、IIは大宝令で8世紀、IIIは尾張国郡司百姓等解文で10世紀。

問6 ①寄進したのは「寿妙の末流高方」。

第3問 第3問が「中世」ではなく「中世から近世初期」で、織豊政権が含まれている。これは去年の追試験と同じ形式。来年以降も続くのかな？

問1 史料（貞永式目制定についての北条重時宛書状）の空欄補充問題。これも「教科書級の有名史料」で、知っていれば簡単。まあ、「道理のおきて」って変ですけど…。

問2 b：六波羅探題設置は承久の乱。正中の変は後醍醐。

c：宝治合戦で三浦氏は敗れた側。六波羅探題には北条以外はなれない。

問3 X. 大山崎油座などの話題は室町で扱うので、鎌倉時代にはなかったと考えたかも。

Y：一向一揆→法華一揆。天文「法華」の乱なのだから法華宗（日蓮宗）がなきゃ。

△問4 伊達氏は東北。本能寺の変は、もうサービス問題。

▼問5 ②漢城占領は文禄の役の時。③清→明。④李成桂→李舜臣。李成桂は朝鮮建国の王。

①と②で迷うだろう。「～倭乱」を知らないと判断が難しい。

問6 ④太閤検地では枅を京枅で統一した。やや細かいが消去法的にこれが残るか。

第4問 近世の政治経済史。今年も「初見史料の読み取り」が、やはり近世で出された。全体に「(あまり)習ってない」内容が散見される。類推はできるのだが、やや難度は上がるか。

- ▼問1 ①田畑の売買は公認されていない。 ②上げ米は大名から米を供出させた制度。
③米価は高騰し、それが大塩の乱の原因の一つであった。
- 問2 bは材木商で豪奢で有名。cは家康によってノビスパンに派遣された。
- ▼問3 X：支倉常長の派遣。Y：余談だけど現在の秋田県知事も佐竹さん。CMにも出てる。
- 問4 ア：家綱は江戸前期。家斉の子が家慶。 イ：田沼意次は18世紀で將軍は家治。
- 問5 田沼時代に蝦夷地調査→田沼失脚で全否定・林子平処罰→ラクスマン根室来航
→あわてて蝦夷地探検(Ⅰ)→レザノフ長崎来航→日本側が拒絶
→レザノフ帰路に北方で報復攻撃(Ⅲ)という流れ。アヘン戦争(Ⅱ)はずっと後。
- 問6 aは1行目と矛盾、bは5～6行目と合致、dの宗門改は江戸前期から実施している。

第5問 明治の法制度の政治経済史。ここにも「初見史料の読み取り」が出された。文化史が近代で出ていることは、多くの受験生に厳しかったのではないかと思う。

- 問1 ア：枢密院は明治中期に明治憲法制定のために設置された。
イ：立志社建白は、西南戦争のさい(1877年)に提出されている。
- ▼問2 X：シュタインは伊藤博文が渡欧中に憲法を学んだ一人。日本には来ていない。
Y：荻原守衛はロダンに師事した彫刻家。
- ▼問3 ①八幡製鉄所は(日清戦争の賠償金も使って)国営で設立された。
②1880年代のデフレ=松方デフレは自作農の没落と小作化を進行させた。
③農業が主であった明治時代においては、地主こそが資本家になれる存在であった。
- 問4 Xは史料の2行目以降と矛盾し、Yは4～5行目と合致する。

第6問 人物シリーズはどうやら完全復活らしい。しかし林芙美子とは(笑)。もっとも、やはり設問は直接関係ないものばかり。地図は「近代史では戦争関連」のパターン。なお、戦後史は問7・8だけで非常に少なかった。

- 問1 ①集会条例は民権運動時代、明治憲法制定前の条例。
②戒厳令は災害や暴動などの非常事態時に出されるもの。 ③北一輝→大杉栄。
- 問2 ③太陽→キング。太陽は高山樗牛。
- ▼問3 X：「悲母観音」は狩野芳崖。題名からしても日本画。
Y：二科会は洋画とはいえ、安井曾太郎が参加しているかどうかの判断は酷だ。
- 問4 ア：この時期の首相は東條英機。鈴木貫太郎は終戦時。 イ：復員は動員の逆。兵隊。
- 問5 a：日中戦争は宣戦布告がない。 c：小説も検閲はあった。『生きてゐる兵隊』など。
- 問6 X：南京(a)。bは重慶(?)。 Y：シンガポール(c)。dはジャカルタ。
- 問7 b：石橋湛山→吉田茂(第一次)。 d：参議院は日本国憲法で誕生した。
- 問8 ①日ソ中立条約→日ソ共同宣言。 ③国民徴用令は、戦争中に日本政府が発した。
④朝鮮戦争による軍需(朝鮮特需)が経済回復を早めた。

※難易度だが、大手予備校では、河合塾のみ「やや難」で、他は昨年並みとしている。私は、近代文化が多かったこと等、去年よりやや下がるのではないかと思う。去年66なら今年は63くらい。